

世の中、様々な農業用圃場管理アプリがある  
けれど茶園管理に最適なものはなかった・・・

TERADA

だから、茶畑専用の管理アプリを作りました。



# 茶畑日誌



Tea garden dialy for iOS/Android

茶畑で行った作業内容を自宅やその場で記録！管理できます。  
しかもフリーソフトですから無料で使用できます。※1

お茶は永年作物として、摘採、剪枝、中切、台切、施肥、防除といった多様な茶園作業や、春番茶、1番茶、2番茶、秋冬番茶などの多季にわたる収穫期があり、他のどの作物とも似通わない圃場管理体系が必要であるため一般的な農業用圃場管理ソフトに最適なものがありませんでした。

そのため、茶畑から荒茶加工まで一貫して手掛けるテラダは、茶園管理に最適なソフトとして新規に開発、そしてお茶農家の未来のため、フリーソフトとして公開しています。



上：茶畑地図・作業記録  
表示画面

右：作業カレンダー表示画面

1. 茶畑で行った作業内容をその場で記録、または自宅に戻ってから”茶畑日誌”アプリの入ったスマートフォンに入力し、記録・管理できます。
2. 茶畑の情報は地図と関連付けられ視覚的に管理され、作業の入力は地図上から、またはカレンダー上からどちらからでも入力できます。
3. 同一の作業内容を複数の茶畑で行う場合、同時に複数の茶畑を選択して記録できます。
4. 茶畑の管理情報として、撮影画像を作業に関連付けて記録できます。
5. ”位置と作業の自動記録”として、GPSを用いた茶畑での移動記録を行うことにより、リアルタイムでの作業進捗状況や作業時間などを把握できます。
6. 茶園管理作業に使用する代表的な農薬などは、あらかじめ登録されていますが、独自のものや新しいものは個別に登録できます。
7. 茶園管理時の刈刃高さの入力と、記録の一覧表示ができます。
8. 電波の届かない場所でも作業内容は記録できます。
9. 摘採可能日の確認が行えます。
10. 荒茶工場での生葉受入時重量を入力することにより、茶畑ごとの反収計算が行えます。(製茶工場統合システム”会計さんEX”と連動の場合は自動で連携され取り込みます。※裏面参照)
11. 記録した管理内容は茶生葉とともにデータ(エクセル、PDF)として、メールまたは印刷して提出できます。
12. 記録した管理内容はスマートフォンに蓄積され、過去の管理記録を将来にわたって活用できます。

※今後、様々な機能追加により”茶畑日誌”の利便性を高めていく予定です。ご意見、ご要望をお聞かせください。

※1 App Store、Google Play からダウンロードできます。(通信料は別途かかります)

茶畑日誌アプリ紹介動画  
が見られます。



## ■ GPSによる”作業自動記録”という名のスマート農業。

茶畑での作業において、スマートフォンに搭載されている GPS (衛星測位システム) を活用することにより、登録された茶畑内での、可搬または乗用型茶園管理機による搭乗者の作業軌跡を記録することができます。

ログ (記録) データにより茶畑内の経過時間と作業済範囲を表示できるため、進捗率や残りの茶畑面積から、作業効率や収穫量予測、施肥や防除の使用量管理、作業終了時間の予測に役立ちます。

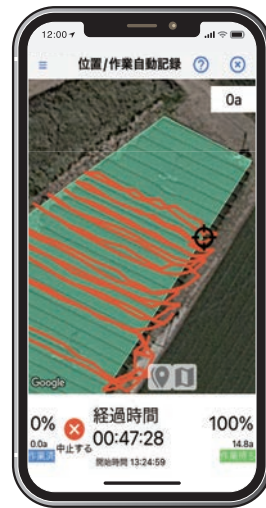


作業記録画面



農薬検索画面

茶畑日誌初期設定手順  
動画が見られます。



茶畑内での移動記録(ログ)



移動記録(ログ)により算出された  
作業進捗率、経過時間表示画面

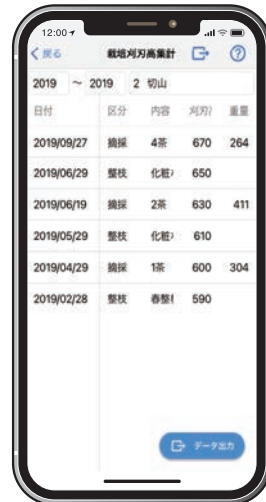
## ■ 茶園管理作業に必要な、管理・記録・出力方法が充実しています。

記録は、茶園管理に必要とされている作業内容・体系に沿った方法に最適化されています。茶園管理は必要な作業形態に準じた項目で記録、地図上またはカレンダー上から確認できます。

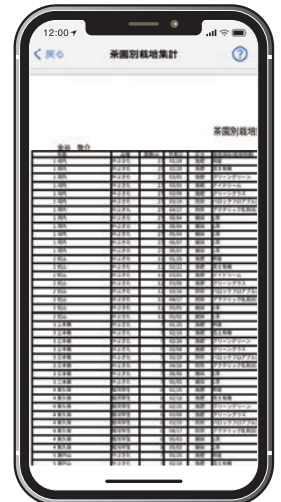
GAP や HACCP

といった食品衛生管理手法に求められる要目に応じて、使用農薬とそれらを適正に使用した場合の摘採可能日の表示や、作業機械の点検の有無を記録、茶畑の生育状況などを画像として保存も可能です。

茶園管理において必要とされる反収(kg/10a:10aあたりの収穫量)は、茶工場搬送後に計量重量を入力することにより反映されます。”茶畑日誌”の記録は、エクセルまたは PDF データで、メールや印刷物として出力することができ、提出・保管できます。



刈刃高集計画面



データ出力画面

## ■ さらに、”会計さんEX”と連動することでスマート農業が加速します。※2

”茶畑日誌”で記録されたデータは、クラウド (インターネット) を介して、製茶工場統合システム”会計さんEX”と連携することができます。連携により、紙による記録用紙への記入や提出が不要となり、茶工場で担当者が行っていた入力作業も不要となります。また、生葉受入時に計測される重量より、摘採された茶畑の反収 (kg/10a) が作業記録に反映されます。”会計さんEX”に取得された記録は製造された荒茶に紐付けされ、将来的には茶畑の生育状況を分析し、製茶工場の製造能力に合わせた摘採計画の予測に役立てるデータとなることを目指します。

※2 ”会計さん”と連動する場合、”会計さんEXバージョン”の計量精算システムと栽培管理システム、さらに工場のインターネット環境、クラウドサーバーの年間契約料が必要となります。



※改良の為に仕様の一部を変更する場合があります。

**TERADA 株式会社 寺田製作所**

本社 : 〒428-8502 静岡県島田市牛尾 869-1  
TEL.0547-45-5111 (代表) FAX.0547-45-5110  
九州支社 : 〒890-0034 鹿児島県鹿児島市田上 8-23-1  
TEL.099-282-2846 FAX.099-282-2878

<https://www.web-terada.jp> E-mail: info@web-terada.jp

TR186-02

●取扱店



21-12